

大雨に備える

生野区の大雨水害被害の想定を知っておこう

生野区内には、西に平野川、東に平野川分水路があり、さらに区域外とはいえ南には大和川が流れています。そのため、大雨には強い地形ではありません。「WEB版生野区防災ハザードマップ」では、想定される最大規模の降雨や高潮による浸水範囲・深さに加え、避難所などの情報を知るために必要なことをスマホやパソコンで確認できます。

生野区の大雨水害被害の想定は、WEB版生野区防災ハザードマップで確認!



自分だけのハザードマップをつくろう!

下のQRコードから生野区HPにアクセスしてな!マップはプリントアウト、避難経路上のマンホールや溝などの危険箇所を記入しておいてや!



浸水が浅い初期段階や小規模な水害時には、「水のう」が有効!



水のうはゴミ袋で作れるねん!片づけも簡単やし、災害時には中の水を生活用水としても活用できるで。

超簡単 水のうの作り方

- 1 家庭用ゴミ袋 (45リットル程度) を2枚重ねます。
- 2 袋の半分 (20リットル) くらいまで水を入れ、中の空気を抜いて、口をしっかりと縛ります。

ブルーシートやレジャーシートと組み合わせて、玄関のドアの外側に置いて!



「土のう」を無料で貸し出しています

クリアウォーター(株) 田島管路管理センター ☎6751-5048

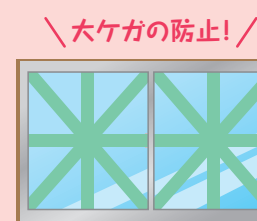
- ※数に限りがあります。
- ※お渡すのに日数がかかる場合があります。
- ※直接取りに来れない方などはご相談ください。



暴風に備える

窓ガラスの対策

風で何が飛んできかわかんから、窓ガラスには、飛散防止フィルムを貼って置いて。養生テープでの応急処置もありやで。雨戸は閉めておいてな。雨戸がなかったら段ボールとかブルーシートを使ってや。カーテンは閉めておくと万が一ガラスが割れても飛び散らへんで。

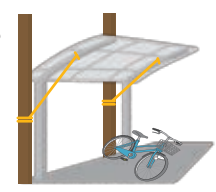


家の周辺をチェック!

家の外で飛ばされそうな物があたら対策してな。

ここをチェック!

- ベランダの物干しざおや植木鉢は家の中へ。
- サイクルポートは、ロープなどで家に固定するなどして飛ばないように。
- 自転車は先に横に倒しておく。



物が飛んできたりすることもあるから、風が強い時にむやみに外に出るのは危険やで!

地震と違って大雨や暴風は、ある程度予測ができるから事前に準備できることいっぱいあるねん。ぜひ参考にしてみて。



はまちゃんプロフィール

濱崎友宏 (はまぎともひろ) 生野区役所で、防災一筋12年。わかりやすい説明に定評があり、昨年度だけでも地域などで145回、のべ8,000人を超える市民・区民に防災出前講座を行ない、自助・共助の大切さを訴えています。

防災のススメ

〈大雨・暴風編〉

特集 生野区役所防災担当「はまちゃん」が伝えたい

大雨や暴風による被害は、例年6月〜7月の梅雨のシーズンや、7月〜10月の台風シーズンに集中しています。特に、近年は、ゲリラ豪雨と呼ばれる時間雨量50ミリを超える豪雨の発生件数が増加傾向にあります。大切なことは、一人ひとりが大雨・暴風の危険性を認識し身を守る意識をもちことです。普段から備えておきましょう!

避難のころえ (大雨・暴風のとき)

早め早めの行動で!

河川の氾濫は一気に起こることがあるから、避難が遅れると命にかかわる。風や雨が激しくなったり、日が暮れて暗くなったりしてからやと、移動が困難になるから、特に高齢者や子どものいる家庭は、早い段階から避難することが重要や。とにかく「情報」を正しく知って、早めに行動することが大切やわ!



しざより上に水がきたらもう歩かへんて!!

近所の人と声をかけあって!

避難するときは、ぜひ近所の人たちと声をかけあって。一人暮らしの方や、高齢の方などにも声をかけて、情報を共有したり、一緒に避難してほしいねん。日頃からあいさつをかわすなど顔の見える関係づくりが、災害に強いまちになっていくと思うねん。



冠水した道路は本当に危険!

最後に、これだけ言わせて!冠水した道路を歩くことは、浸水が浅く見えてもふたの外れたマンホールや溝などが見えなくなるからメチャ危ないで!避難所への移動は浸水が始まる前に行くことが基本。「避難準備・高齢者等避難開始」が発表された時点で避難所は開設してるから、危険を感じたら、ためらわず避難して。

避難時の持ち物



- ・食料や水
- ・懐中電灯
- ・携帯電話や携帯ラジオ
- ・救急薬品 など

避難情報の区分

防災スピーカーや、携帯電話・スマホへ救急速報をお伝えします。

低	避難準備 高齢者等避難開始	避難行動要支援者や避難行動に時間を要する住民は避難行動を開始
危険度	避難勧告	通常の避難行動ができる住民等は避難所等への避難を開始
高	避難指示	すべての住民は、ただちに避難

災害時には「自助・共助」が重要!

自助

溝の掃除をしたり、避難生活のための備蓄をしたり。災害情報の収集や、災害時の伝達方法(災害伝言ダイヤル171など)を確認しておいて。

とにかく、自分の命は自分で守る「自助」。その後は、みんなで助け合う「共助」。ほんま、これを忘れんといてや!

共助

大規模災害発生時には、住民同士の助け合いが大変重要です。普段からのコミュニケーションはもちろん、町会主体の防災訓練や研修などにぜひ参加して!

町会の加入についてはコチラ



防災に関する情報はこちら

おおさか防災ネット
防災の情報はまずはここから!

気象庁
15時間先までの降水量予測が見られます!

大阪府河川防災情報
河川の水位を画像(10分おき更新)で見られます!

生野区役所公式ツイッター
災害時に生野区の防災に関する情報をお届け。今すぐフォローしてね。

台風は上陸する前からこまめにチェックしてや!



問合せ 地域まちづくり課 4階44番 ☎6715-9022 FAX6717-1163

2018年9月号 地震の特集も見てね ▶▶